JP62091045

Publication Title:

MULTIFUNCTION TELEPHONE SET

Abstract:

Abstract of JP62091045

PURPOSE:To attain excellent and close communication confirming a face expression of other party by incorporating an antenna, a picture display panel and a television camera to a conventional multifunction telephone set. CONSTITUTION:In addition to a telephone set including a telephone circuit, two picture display panels 31, 32, a television camera 33 opposed to the picture display panels and picking up at least the own face, an antenna 20 transmitting/receiving a radio wave and a mobile terminal radio transmission circuit 21 coupled with the antenna and inputting/outputting a picture signal and a sound signal are provided. The antenna 20 is communicated with an antenna 50 of a fixed terminal radio transmitter 51 coupled with an exchange 60. A picture signal received by the antenna 20 is displayed on one picture display panel of the two. A picture signal from the television camera 33 is displayed on the other picture display panel and sent via the antenna 20 and the sound signal via a telephone circuit is transmitted and received by the antenna 20.

Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

Courtesy of http://v3.espacenet.com

19日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

四公開特許公報(A)

昭62-91045

@Int_Cl_4

識別記号

庁内整理番号

母公開 昭和62年(1987) 4月25日

04 M 1/00 # H 04 B 7/26 H 04 N 7/00

Q-7608-5K 6651-5K

6668-5C

> 審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

49発明の名称

多機能電話機

②特 願 昭60-231633

20出 願 昭60(1985)10月16日

の発 明 者

島 義 弘

東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑪出 願 人 日本電気株式会社

東京都港区芝5丁目33番1号

⑩代 理 人 弁理士 内 原 晋

明 細 奪

発明の名称
多機能電話機

2 特許請求の範囲

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は送話器,受話器,ダイヤル釦等に加え 機能釦および文字表示器等を有する多機能電話機 に関する。

[従来の技術]

従来の多機能電話機は画像表示に対してコンピュータ端末装置の一つの画像表示装置を接続し、コンピュータと通信網を形成する手段が講じられていた。また、通話の相手の顔を写し出すテレビカメラも皆類・図面を写せるような解像度を有して、位置決めされていた。

(発明が解決しようとする問題点)

上述した従来の多機能電話機は相手の姿、特に 類の表情が不明のため、相手の立場を考えない返 事によるトラブル、誤認等を生じる機会が多かっ た。また、上述のトラブル解消のため画像転送設 備を接続結合するときは設備投資額が大きく経費 も満むと共に、電話機だけの移動となると機能を 発揮できず、特に家庭および小規模企業で必要と される、移動性に欠けるという問題点があった。 (問題点を解決するための手段]

(実施例)

次に、本発明の多機能電話機について図面を参照して説明する。

第1図は本発明の一実施例を示す射視図である。

と接続して機能釦15の操作に従って制御処理を 実行する。更に、多機能電話機10は画像・音声 を主とする信号を送受するアンテナ20と、この アンテナに結合する移動端末無線伝送回路21と を有する。移動端末無線伝送回路21は画像音声 信号分離併合回路22を介して画像路23により 一万の画像信号を、また音声路24により他方の 音声信号を、更に信号路25により監視信号等の 信号を接続制御回路17に接続する。接続制御回 路17は移動端宋無線伝送回路21からの信号に 従っても制御動作を実行する。更に、多機能電話 機10は通信相手の画像を写す画像表示盤31。 自己の画像を写す画像表示盤32,並びに画像表 示盤31.32に対面する自己の画像を撮るテレ ピカメラ33とを有し、また二つの画像表示戲31, 3 2 とテレビカメラ 3 3 とを接続制御回路 1 7 に 接続してそれぞれの画像信号を通信信号。並びに 表示盤なよびカメラの動作信号に相互変換する面 像信号変換回路34を有する。移動端末無過伝送回路 2 1 は送信手段,受信手段,および送受信切替手

多機能電話機は受話器11かよび送話器12を有する送受話器101,ダイヤル釦13,機能釦15, 文字表示器16,小形アンテナ20,二つの小形 液晶画像表示盤31,32,並びに小形テレビカメラ33を備える。これらの備品は本体の正面から見え、操作し易い位置に配置され、移動時にはアンテナ20かよび画像表示盤31,32は本体内部または周盤に収納されて持選びの便をはかれる。また、電源受口40が商用電源を受望するために設けられている。電源は両用電源でなくてもよい。電源についての説明は本発明に直接関係ないので省略する。

次に第2図は本発明の一実施例を示す機能プロック図である。第1図に示す構成要素と同一のものには同一番号符号を付与しその説明を省略する。多機能電話機10は電話機の装置部として受話器11,送話器12,ダイヤル釦13かよびこれらを接続する電話回路14,並びに機能釦15かよび文字表示器16を有し、接続制御回路17が電話回路14,機能釦15,かよび文字表示器16

本実施例では家庭内および小規模事業場で商用 電源が得られる場所であればどこにでも持ち選び して通信が可能な多機能電話機を提供している。 第2図で図示説明したように、交換機(公衆局ま たは企業内)との接続は固定端末無線伝送装置に 対して実施され、多根能電話機との間の扱税は家 庭内または事業場内の狹地域の無線伝送方式によ って接続する手段によっている。

上配実施例では狭地域無線伝送方式によると説明したが交換局から直接呼出す方式も移動端末呼出手段の付加(従来の移動通信方式)により可能である。形状が第1図に示されたが、本発明は図示された形状に限定されるものではない。

〔発明の効果〕

以上説明したように本発明によれば、通常の多機能電話機にアンテナ,面像表示盤、かよびテレビカメラを一体化した構成とすることにより、面像用のケーブルを家庭内かよび事業場内に布設する必要がなく、面像により相手の表情まで確認できるので良好で密なコミュニケーションが可能であると共に持ち運びに便利なので特別な面像通信用会議室を設備する必要もなく総合的に経済性をはかることができる。

4. 図面の簡単な税明

第1図は本発明の多徴能電話機の一実施例を示す斜視図、第2図は本発明の一実施例を示す機能 プロック図である。

11…… 受話器、12…… 送話器、13…… ダイヤル釦、15…… 機能釦、16…… 文字級示器、20…… アンテナ、31,32…… 画像表示盤、33……テレビカメラ。

代理人 弁理士 内 原



